

令和6年度

事業報告書

第29期

自 令和 6年 4月 1日

至 令和 7年 3月31日



社会福祉法人 天祐会

千葉県千葉市中央区新町17番地12

目 次

社会福祉法人天祐会概要	2
各事業所別事業報告	
法人本部（千葉市）	5
大佐和苑（富津市）	8
鋸南苑（鋸南町）	12
富士見苑（富津市）	15
天羽苑（富津市）	17
みらい保育園（千葉市）	19
竜神苑（東庄町）	21
広尾苑（市川市）	24
広尾みらい保育園（市川市）	26
木更津みらい学舎（木更津市）	28
請西苑（木更津市）	30
千葉みらい響の杜学園（千葉市）	34
認定こども園木更津みらい（木更津市）	36
未来の杜（千葉市）	40
子里（千葉市）	42
希望の杜（富津市）	44

1. 法人概要

法人名	社会福祉法人 天祐会
法人設立年月日	平成7年10月26日
代表者名	理事長 高橋 進一
法人所在地	千葉県千葉市中央区新町 17 番地 12
電話番号・FAX 番号	電話：043-202-2727 FAX：043-202-2737
従業員総数	388名（令和7年3月31日現在）

2. 理念

私たちは「ご利用者様第一主義」を理念とし、「やさしさ」「思いやり」「あたたかさ」のある支援を心がけます。

3. 沿革

平成7年10月	社会福祉法人天祐会 設立 初代理事長に江口進が就任
平成9年4月	ケアハウス大佐和苑 開苑 大佐和苑デイサービスセンター 開所
平成10年4月	大佐和苑在宅介護支援センター 開所
平成11年4月	特別養護老人ホーム鋸南苑（従来型） 開苑 鋸南苑ショートステイ（従来併設型） 開苑
平成12年4月	大佐和苑在宅介護サービス事業 開始 鋸南苑デイサービスセンター 開所
平成14年9月	グループホーム富士見苑 開苑 富士見苑デイサービス 開所
平成16年1月	鋸南苑ショートステイ 増築（ユニット型4名）
2月	特別養護老人ホーム鋸南苑 増築（ユニット型30名）
7月	グループホーム富士見苑 増築（9名から18名定員へ）
8月	グループホーム富士見の家 開苑
平成18年12月	グループホーム天羽苑 開苑
平成19年3月	天羽苑デイサービス 開苑
4月	みらい保育園 開園
平成20年4月	特別養護老人ホーム竜神苑 開苑
10月	小規模多機能ホーム竜神苑 開苑
平成22年2月	特別養護老人ホーム広尾苑、広尾苑ショートステイ 開苑
4月	広尾みらい保育園 開園 木更津みらい学舎 開所
平成23年4月	第2代理事長に石岡英明が就任

平成 24 年 3 月	グループホーム請西苑、請西苑デイサービスセンター	開苑
9 月	特別養護老人ホーム請西苑	開苑
平成 25 年 3 月	富士見の家	廃止
平成 25 年 4 月	天羽苑サービス付き高齢者向け住宅	開苑
平成 26 年 2 月	第 3 代理事長に水野茂が就任	
平成 26 年 4 月	児童養護施設千葉みらい響の杜学園	開園
平成 26 年 4 月	富士見苑デイサービス	廃止
平成 26 年 7 月	千葉みらい響の杜学園	子育て短期支援事業 開始
平成 27 年 2 月	竜神苑賃貸	開始
平成 28 年 10 月	天羽苑サービス付き高齢者向け住宅	廃止
平成 29 年 4 月	認定こども園木更津みらい	開園
	木更津みらい学舎木更津みらい会館	開所
	自立援助ホーム未来の杜	開園
平成 29 年 6 月	第 4 代理事長に森田恵が就任	
平成 30 年 3 月	天羽苑デイサービス	廃止
平成 30 年 4 月	第 5 代理事長に高橋進一が就任	
	地域小規模児童養護施設ひまわりの家	開園
平成 31 年 4 月	千葉みらい響の杜学園	小規模グループケア化
令和 2 年 10 月	蒼空ホーム（千葉みらい響の杜学園）	開園
令和 3 年 4 月	児童家庭支援センター子里	開設
	自立援助ホーム希望の杜	開園
令和 3 年 10 月	自立援助ホーム希望の杜	子育て短期支援事業 開始
令和 6 年 4 月	凜ホーム（千葉みらい響の杜学園）	開園
	児童家庭支援センター子里	子育て短期支援事業 開始
		（千葉みらい響の杜学園から移行）
令和 6 年 8 月	希望の家（自立援助ホーム希望の杜）	開設
令和 6 年 12 月	自立援助ホーム希望の杜	児童育成支援拠点事業 開始
	希望塾（自立援助ホーム希望の杜）	開設

4. 事業内容

- 第一種社会福祉事業
 - 軽費老人ホーム大佐和苑の設置運営
 - 特別養護老人ホーム鋸南苑の設置運営
 - 特別養護老人ホーム竜神苑の設置運営
 - 特別養護老人ホーム広尾苑の設置運営
 - 特別養護老人ホーム請西苑の設置運営
 - 児童養護施設千葉みらい響の杜学園の設置運営

- 第二種社会福祉事業
 - 老人デイサービス事業（大佐和苑）
 - 老人短期入所事業（鋸南苑）
 - 老人介護支援センター事業（大佐和苑）
 - 老人デイサービス事業（鋸南苑）
 - 老人居宅介護等事業（大佐和苑）
 - 認知症対応型老人共同生活援助事業（富士見苑）
 - 認知症対応型老人共同生活援助事業（天羽苑）
 - 保育所みらい保育園の設置運営
 - 老人短期入所事業（広尾苑）
 - 保育所広尾みらい保育園の設置運営
 - 地域子育て支援拠点事業（広尾みらい保育園）
 - 放課後児童健全育成事業（木更津みらい学舎）
 - 認知症対応型老人共同生活援助事業（請西苑）
 - 認知症対応型老人デイサービス事業（請西苑）
 - 子育て短期支援事業（千葉みらい響の杜学園）
 - 子育て短期支援事業（希望の杜）
 - 幼保連携型認定こども園（認定こども園木更津みらい）
 - 放課後児童健全育成事業（木更津みらい会館）
 - 児童自立生活援助事業（未来の杜）
 - 児童自立生活援助事業（希望の杜）
 - 児童育成支援拠点事業（希望の杜）
- 公益を目的とする事業
 - 居宅介護支援事業（大佐和苑）
- 収益を目的とする事業
 - 建物賃貸業の経営（竜神苑）

〔法人本部〕（千葉市）

■ 事業報告概要 ■

諸規定の見直しを継続的に行い人事処遇等、法人の業務管理体制の強化を図りました。

人材採用のため、ハローワークやインターネットサイトを活用した求人募集の掲載や、保育士養成校回りなどを行いました。しかし効果は少なく、人材紹介会社からの紹介による採用が多くなり、費用（経費）が増加しています。

1. 実施状況

(1) 法人研修会の企画・運営

偶数月を目安に施設長会議を開催し、分野別（高齢者系、児童系）に分かれて部会も行いました。また、アクティ労務管理事務所の方を講師に招き、施設長のための労務管理研修を開催しました。

(2) 理事会及び評議員会開催状況

日 時	議会名	定足数 (理 事) (評議員) (監 事)	議 題
6 月 1 日	第一回 理事会	理事 7 名 監事 2 名	第一号議案 令和 5 年度 事業報告 第二号議案 令和 5 年度 決算報告 第三号議案 令和 5 年度 理事長専決事項報告 第四号議案 鋸南苑デイサービスセンター事業休止 第五号議案 各種契約 第六号議案 会計監査人契約 第七号議案 本部事務所賃貸契約更新 第八号議案 諸規定変更 第九号議案 定款変更（基本財産の追加 建物） 第十号議案 役員報酬
6 月 10 日	第二回 理事会 (書面)	—	第一号議案 (仮称) 希望塾新築工事 入札参加資格要件等 設定
6 月 22 日	第一回 評議員会	理事 5 名 評議員 6 名 監事 2 名	第一号議案 令和 5 年度 事業報告 第二号議案 令和 5 年度 決算報告 第三号議案 定款変更（基本財産の追加 建物） 第四号議案 会計監査人契約 第五号議案 役員報酬
6 月 26 日	第三回 理事会 (書面)	—	第一号議案 (仮称) 希望塾新築工事 契約 第二号議案 各種契約
9 月 28 日	第四回 理事会	理事 7 名 監事 2 名	第一号議案 積立預金目的外使用（取崩し） 第二号議案 令和 6 年度第一次補正予算案 第三号議案 施設整備・人件費積立資産等取崩し 第四号議案 各種契約

			第五号議案 定款変更（事業目的の追加、基本財産の追加） 第六号議案 施設長人事（広尾苑・請西苑）
10月19日	第二回 評議員会	理事 5名 評議員 7名	第一号議案 令和6年度第一次補正予算案 第二号議案 定款変更（事業目的の追加、基本財産の追加）
2月22日	第五回 理事会	理事 7名 監事 2名	第一号議案 令和6年度第二次補正予算案 第二号議案 令和7年度事業計画案 第三号議案 令和7年度当初予算案 第四号議案 前期末支払資金残高取崩し等 第五号議案 施設整備積立資産等取崩し 第六号議案 各種契約 第七号議案 継続契約（自動更新） 第八号議案 経理規程変更 第九号議案 諸規程変更 第十号議案 運営規定変更 第十一号議案 施設長等人事（広尾みらい保育園・請西苑） 第十二号議案 定款変更（基本財産の追加 土地・建物） 第十三号議案 各事業所 苦情解決体制第三者委員の選任
3月8日	第三回 評議員会	理事 5名 評議員 6名	第一号議案 令和6年度第二次補正予算案 第二号議案 令和7年度事業計画案 第三号議案 令和7年度当初予算案 第四号議案 定款変更（基本財産の追加 建物）

(3)施設長人事

施設名	氏名	就任月日
広尾苑	李 徳熙	令和6年10月1日
広尾みらい保育園	籠田 沙也加	令和7年3月1日

(4)法人内会議の実施状況

実施年月日	主たる議題
4月16日	各作業日程等の確認（令和5年度決算報告書等）、令和6年度上期人事考課及び賞与支給の流れ、令和6年度軽自動車減免申請、健康診断申込み、保証人の極度額設定、諸規定変更（高齢者施設系内規）、理事長名で作成・提出する書類の取り扱い、指導監査の日程確認
6月18日	令和5年度決算 及び 人件費等積立金資金移動、千葉銀行千葉駅前支店への資金移動、諸規程変更、障害者雇用納付金
9月18日	最低賃金変更、年次有給休暇消化状況の確認、健康診断の取り扱い、健康保険資格情報のお知らせの配布、施設長のための労務管理研修（アクティ労務管理事務所）
10月23日	令和6年度下期人事考課及び賞与支給の流れ、令和6年分年末調整、令和6年度下期スケジュール（令和6年度第二次補正予算 及び 令和7年度当初予算等）

12月17日	施設整備・人事等5か年計画作成、令和7年度事業計画、令和6年度第二次補正予算及び令和7年度当初予算、自動更新の契約(1者だけによる随意契約)とりまとめ、固定資産台帳棚卸、年末年始調整手当、月給制の最低賃金換算方法、法定休日の設定、在職証明書・就労証明書発行手順、稟議書作成(指導監査改善状況報告書の場合)
1月27日	20年勤続者及び10年勤続者表彰、火災保険料見積額
2月28日	新卒者一覧、社会保険料率の変更、雇用保険料率の変更、子の扶養手当(資格要件)の確認
3月11日	理事会・評議員会報告資料作成(令和6年度決算報告書等)、諸規程変更、経理規程変更、通帳残高報告、未収・未払金計上徹底等の再確認、保証人の極度額設定、ハローワークへの求人申込み

〔大佐和苑〕（富津市）

■ 事業報告概要 ■

令和6年度は、スムーズな入居が展開できるよう積極的な営業や、昨年の課題でもあった基礎疾患等の悪化や入院での退去を減らせる様、早期発見・早期対応に努めましたが、新規入居者数を上回る退去者数となってしまう、利用率の減少傾向を食い止める事が出来ませんでした。

職員研修については、施設内研修を充実させ、介護技術や相談対応の向上に努めました。また、非常災害時の炊き出し訓練を行い、不足物資の洗い出しや、手際の確認が出来ました。

修繕では、各居室の設備等の更新のほか大きな修繕は有りませんでした。

在宅サービスについては、例年通りではありますが、ケアハウスの入居率の低下に伴い稼働率が低下してしまいました。

<ケアハウス大佐和苑>

1. 実施状況

① サービス内容

○生活指導

- ・趣味活動の充実
- ・充実した生活を送っていただく為の各種行事計画の実施

○栄養

- ・苑の菜園で収穫した新鮮な野菜を食卓に提供した
- ・地元の協力を得て、地場の魚・野菜を積極的に取り入れた
- ・選択メニュー・行事食等の工夫

○健康管理

- ・体重測定、血圧測定を実施し苑でも健康チェックを行い、医師による定期的な健康診断や提携病院との連絡を密にし、健康管理を十分に行った

② 年間行事

月	内 容	月	内 容
4月	お花見	10月	いきなり団子作り
5月	菖蒲湯	11月	干し柿作り
6月	紫陽花鑑賞	12月	柚子湯
7月	七夕飾り付け	1月	初詣
8月	納涼祭（お祭り）	2月	節分
9月	敬老会・害虫駆除	3月	ひな祭り

2. 施設管理

① 施設内職員研修・会議等

月	内 容	月	内 容
4月	定例職員会議 基本理念・感染症対策	10月	定例職員会議 感染症について
5月	定例職員会議 認知症対応・身体拘束防止対策	11月	定例職員会議 プライバシー保護
6月	定例職員会議 事故防止対策・消防訓練	12月	定例職員会議 感染症等研修会 介護技術
7月	定例職員会議 食中毒対応・人権擁護・虐待防止	1月	定例職員会議 人権擁護・虐待防止
8月	定例職員会議 緊急時対応	2月	定例職員会議 事故防止対策・消防訓練
9月	定例職員会議 身体拘束	3月	定例職員会議 ハラスメント対策・感染症実地訓練

② 防災計画

- ・防火管理者を中心に防災計画を策定し、入居者の安全確保に努めるとともに、法令及び県の基準に基づき救急事態に備えて、以下の通り訓練を入居者・職員が合同で実施
- ・自主訓練 6月21日、2月4日
- ・消防署立ち合い 3月21日（コロナウイルス感染により延期）
- ・炊き出し訓練 6月25日

③ 職員配置

- ・施設長 1名(常勤兼務)
- ・生活相談員 1名(常勤)
- ・介護員 3名(常勤)
- ・栄養士 1名(常勤)
- ・調理員 6名(常勤4名、非常勤2名)
- ・その他 2名(非常勤)

<大佐和苑デイサービスセンター>

1. 実施状況

① サービス内容

○居宅サービス計画を基本としたサービス提供

- ・入浴サービス
- ・健康チェック
- ・給食サービス
- ・レクリエーション活動
- ・機能訓練指導
- ・送迎サービス

○利用者の意向を尊重したサービス提供

- ・希望利用時間への対応
- ・介護事故防止のための検討と対応

○通所介護計画の作成

② 年間行事

月	内 容	月	内 容
4月	桜花見ドライブ	10月	いきなり団子作り ケア合同
5月	菖蒲湯	11月	紅葉狩り
6月	紫陽花ドライブ	12月	クリスマス会・ゆず湯
7月	七夕会	1月	初詣ドライブ
8月	おやつレク	2月	節分豆まき・大佐和中学校との交流
9月	敬老会	3月	ひな祭り

*その他、毎月お誕生日のお祝いを実施

<大佐和苑在宅介護支援センター>

1. 実施状況

○居宅介護支援事業者

- ・ケアプランの作成

○要介護認定訪問調査（各市町村委託）

- ・認定訪問調査の実施

2. 施設管理

職員配置

- ・管理者 1名（兼務）
- ・介護支援専門員 1名（兼務）

<大佐和苑在宅介護サービス>

1. 実施状況

○居宅サービス計画（ケアプラン）を基本としたサービス提供

- ・身体の介護に関すること
- ・生活の介護に関すること

○利用者の意向を尊重したサービス提供

- ・希望時間への対応
- ・介護保険法に基づく適切なサービス内容の提供

○通所介護等、他の介護保険サービス事業との連携

○かかりつけ医等、医療事業者との連携

○訪問介護計画の作成

2. 施設管理

職員配置

- ・管理者 1名（兼務）
- ・提供責任者 1名
- ・訪問介護員 3名（兼務）

〔鋸南苑〕（鋸南町）

■ 事業報告概要 ■

＜特別養護老人ホーム＞

令和6年度の多床室は稼働率95%以上を維持してきましたが、2月に退所者が相次ぎ95%を下回ってしまいました。個室については、退所者も多く11月には稼働率75%にまで落ち込み、その後、積極的に受け入れを試みましたが、本入所までに至らないケースもあり困難な状況となってしまいました。

支出では、人材確保が困難な中、業務の改善や工夫を行いながらシフトの見直しに努めました。設備関係では別館屋上のキュービクルの交換工事を行い、老朽化した厨房内の設備の交換等も行いました。また、食材や資源・資材の高騰にも大きく影響を受けました。

＜ショートステイ＞

令和6年度は、新規の受け入れを積極的に行い、ロングショート利用もあり稼働率50%以上となりましたが、ロングショート利用がない月に関しては空室が目立ちました。特に個室に関しては、多床室も併設していることから、希望に偏りもあり低迷傾向となってしまいました。昨年度と比べると利用状況は増加しました。

＜デイサービスセンター＞

職員の退職後、新たな採用が難しく5月より休止となっています。

1. 実施状況

＜特別養護老人ホーム、短期入所生活介護＞

① サービス内容

- ・日常生活支援
- ・食事
- ・入浴サービス
- ・利用者や家族の相談や苦情解決対応、援助業務
- ・介護計画の作成
- ・身体機能訓練
- ・健康管理
- ・余暇支援
- ・その他

② 年間行事

月	内 容	月	内 容
4月	お花見ドライブ	10月	ハロウィン
5月	端午の節句 鯉のぼりドライブ	11月	紅葉ドライブ 秋祭り
6月	あじさいドライブ	12月	冬のお楽しみ会
7月	七夕まつり	1月	初詣

8月	花火大会	2月	節分、豆まき
9月	敬老会 保田祭礼	3月	ひな祭り

2. 施設管理

① 職員研修・会議等

月	内 容	月	内 容
4月	リーダーミーティング 衛生委員会 高齢者虐待・身体拘束について（新職員研修） 認知症の理解について（外部研修）	10月	リーダーミーティング 衛生委員会 高齢者虐待防止について（外部研修） 誤嚥性肺炎について
5月	リーダーミーティング 衛生委員会 高齢者のシーティングと褥瘡予防について 食中毒について	11月	リーダーミーティング 衛生委員会 感染症・BCP（シュミレーション） 災害時の対応について・給食（外部研修） 感染対策について（外部研修）
6月	リーダーミーティング 衛生委員会 口腔衛生の管理について（講師）	12月	リーダーミーティング 衛生委員会 身体拘束の廃止に向けて・介護事故について
7月	リーダーミーティング 衛生委員会 施設の防災について（外部研修） 災害時の対応・BCPについて	1月	リーダーミーティング
8月	リーダーミーティング	2月	衛生委員会
9月	リーダーミーティング 衛生委員会 アンガーマネジメントについて	3月	リーダーミーティング 職員会議・緊急時の対応について 衛生委員会 口腔衛生の管理について（講師）

② 消防訓練（年2回実施）

- ・総合避難訓練 7月14日
- ・避難訓練（夜間想定） 3月16日

③ 職員配置

- ・施設長 1名 ・副施設長 1名 ・介護支援専門員 1名 ・生活相談員 1名
- ・事務主任 1名 ・事務員 1名 ・用務員 3名
- ・看護師 4名 ・機能訓練指導員 2名（兼務） ・介護員 34名（パート含む）
- ・管理栄養士 1名 ・栄養士 1名 ・調理員 8名（パート含む）

<デイサービスセンター>

1. 実施状況

① サービス内容

- ・入浴サービス
- ・健康チェック
- ・給食サービス
- ・レクリレーション活動
- ・機能訓練指導
- ・送迎サービス
- ・通所介護計画の作成

② 年間行事

月	内 容	月	内 容
4月	お花見ドライブ	10月	
5月		11月	
6月		12月	
7月		1月	
8月		2月	
9月		3月	

〔富士見苑〕（富津市）

■ 事業報告概要 ■

令和6年4月時点で、2ユニット定員18名のうち利用者は13名でしたが、2名の方が退去され11名まで減少してしまい、満床には至りませんでした。

採用活動に関しては、パート2名（1名は11月に退職）、正職員1名が入職しましたが、その後、パート1名、正職員2名が退職し人員確保が図れませんでした。

利用者支援では、モニタリング・アセスメントを見直し、個々の利用者の精神・身体機能に応じた支援を行いました。レクリエーション活動では、施設内が中心にはなりましたが、近隣ドライブや花見ドライブなど外出のレクリエーションを実施しました。

<グループホーム>

1. 実施状況

① サービス内容

- ・利用者が安心して「普通の暮らし」が送れる家庭的な生活環境を提供する
- ・共同生活を通じて利用者の残存機能の維持、向上を図る
- ・家族との信頼関係の強化と維持に努める
- ・医療及び行政との連携強化をする
- ・利用者が「安全」「安心」「穏やか」な生活が送れる様にする
- ・情報開示に努め、開かれた施設運営を行う
- ・地域密着型施設として地域福祉の向上に努める
- ・職員は「知識」「技術」「心」の向上を図り、利用者の生活を守り支援する

② 年間行事

月	内 容	月	内 容
4月	誕生会・花見ドライブ	10月	誕生会・ハロウィン
5月	風船バレー・体操レクリエーション	11月	ゲーム・体操レクリエーション
6月	誕生会・ゲーム大会	12月	クリスマス会
7月	職員に濃厚接触者発生の為、中止	1月	職員にコロナ感染発生の為、中止
8月	近隣ドライブ	2月	誕生会・節分
9月	誕生会	3月	誕生会・体操

2. 施設管理

① 施設内職員研修・会議等

月	内 容	月	内 容
4月	職員会議 虐待について 身体拘束	10月	職員会議、ICF 身体拘束委員会

5月	職員会議 口腔ケア 推進会議	11月	職員会議 最新の介護 推進会議
6月	職員会議 身体拘束研修 身体拘束委員会	12月	職員会議 老年症候群 身体拘束・感染症委員会
7月	職員会議 感染症について 推進会議	1月	職員にコロナ感染発生の為、中止
8月	職員会議 身体介護 身体拘束委員会	2月	職員会議 感染症 身体拘束委員会
9月	職員会議 身体拘束研修 推進会議	3月	職員会議 BCP 外部評価 推進会議

② 防災計画

- ・火災避難訓練（消火、通報、避難） 10月26日
- ・地震津波避難訓練 7月25日

③ 職員配置

- ・管理者兼計画作成 1名
- ・管理者兼介護員 1名
- ・介護員 9名（パート2名）
- ・介護、事務職 1名（パート）

④ 施設整備

- ・エアコン交換（2台）

〔天羽苑〕（富津市）

■ 事業報告概要 ■

今年1年も新型コロナウイルス感染やインフルエンザ感染等がありましたが、入居者の感染はなく過ごす事が出来ました。4月末の時点では9名の満床でスタートしましたが、入院等で2名の方が退所となり、3月末では8名となり体調を崩す方が多かった1年でした。

地域交流では、小学生との交流や地区住民との体操や座談会に参加することができて、写真や広報誌掲載に家族から喜ばれました。

職員に関しては、介護職員は現在9名が在籍していますが、長期の怪我や病欠の職員が多く常に職員不足の状況が続き、今後の課題となっています。

1. 実施状況

① サービス内容

- ・利用者の介護計画作成
- ・利用者や家族の相談や苦情解決対策
- ・機能低下予防訓練
- ・健康管理（検温、血圧測定、体重測定）
- ・買い物支援、通院介助
- ・食事介助、入浴介助
- ・口腔ケアの実施

② 年間行事

月	内 容	月	内 容
4月	お花見見学・お誕生日会	10月	ミニ運動会・お誕生日会
5月	焼きそばパーティー	11月	紅葉見学
6月	紫陽花見学	12月	クリスマス会
7月	七夕会	1月	初詣・天羽小学校交流会
8月	そうめん流し&花火・お誕生日会	2月	節分会
9月	敬老会・住民座談会	3月	ひな祭り会・お誕生日会

2. 施設管理

① 施設内職員研修、会議

月	内 容	月	内 容
4月	ケース記録の書き方 職員会議	10月	ケアプランについて. 職員会議
5月	介護保険について 職員会議 身体拘束防止の対策委員会	11月	緊急時の対応について 職員会議 身体拘束防止の対策委員会

6月	認知症について. 職員会議	12月	感染症について 職員会議
7月	食中毒の予防 職員会議 身体拘束防止の対策委員会	1月	誤嚥について 職員会議 身体拘束防止の対策委員会
8月	入浴介助. 職員会議	2月	虐待防止法について 職員会議
9月	ヒヤリハットの法則 職員会議 身体拘束防止の対策委員会	3月	防災訓練 職員会議 身体拘束防止の対策委員会

- ・ 推進会議 6月・12月・2月開催
- ・ 外部研修 認知症介護基礎研修 1名 (eラーニング受講)
BCP研修 1名

② 防災計画

- ・ 水害・土砂災害に備えての避難訓練の実施 8月31日
- ・ 夜間想定訓練の実施 12月16日
- ・ 消防署立ち合いの避難訓練 3月26日

③ 職員配置

- ・ 管理者 1名 (兼務) ・ 介護支援専門員 1名 (兼務)
- ・ 介護職員 7名 (常勤2名 非常勤5名) ・ 事務職員 1名 (非常勤)

④ 設備整備

- ・ 事務所のエアコン交換

[みらい保育園] (千葉市)

■ 事業報告概要 ■

「子どもの育ちのためにすべきこと」を見極め、生活スタイルの見直しを行うことができました。子どもたちの様子や成長を見出し、年齢ごとの計画を子どもたちの成長に合わせ、また、成長を促せるよう、毎日の生活や保育に取り組むことができました。

子どもとの信頼関係を築き上げるとともに、保護者とも情報を共有し、共に育つ「共育」を実践すること、子どもたちと向き合う時間を最優先し、時間のゆとりを持って保育を楽しめるために今までにやっていたことの見直しを進めていくことができました。

若手職員を育ていくこと、若手リーダーの育成を園全体で改めて考え実践し、園内研修も充実した結果、職員の定着も進んできています。

1. 実施状況

① 保育事業

- A 通常保育事業 (月曜日～土曜日 7時00分～20時00分実施) 定員 120名 (140名)
- B 一時保育事業
 - ・定期 (8時00分～18時00分) 定員 10名
 - ・不定期 (8時00分～17時00分) 定員 5名

② 厨房部門

- A 食育活動 (郷土料理・食事のマナー・クッキング)
- B 衛生管理の徹底 (職員の健康管理・感染症対策)
- C アレルギー対応の徹底 (アレルギー対応マニュアルを基に声掛けと事務所のチェックの徹底)

③ 看護部門

- A 日々の健康管理と健康指導
- B 「ほけんだより」の配布

④ 防災部門

毎月の防災訓練・職員への研修等

⑤ 年間行事 ※お誕生日会・防災訓練・身体測定は毎月実施

月	内 容	月	内 容
4月	未満児 (新年度説明会) 以上児 (新年度説明会)	10月	運動会 保育参観 以上児バス遠足 ハロウィン
5月	端午の節句 内科検診 5歳児徒歩遠足 (夢フィールド)	11月	小学校との交流(中止) 内科検診 見浜園灯籠祭り
6月	歯科検診 ロッテマリーンズダンス交流 ビーチサッカー日本代表選手とビーチ クリーン	12月	造園花植え活動 クリスマス会
7月	プール開き 見浜園七夕 みらいまつり 5歳児お楽しみ保育	1月	お正月遊び 未満児説明会・以上児説明会

8月	ボディペイント	2月	節分豆まき 卒園遠足 マラソン会
9月	お月見	3月	ひな祭り お別れ会 進級式 卒園式 交通安全教室

2. 施設管理

① 会議等

- ・各クラスの報告会、アレルギー会議 毎月1回
- ・リーダー会議、未満児・以上児会議、クラス会議、給食会議 随時

② 研修(オンライン研修含む)

- ・施設内研修は、全体、クラス等にて随時

月	外部研修受講内容
6月	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもたちの育ちを支えるために ・子どもの心を育てる ・保育所給食の衛生について ・保育園長の責務について ・給食施設 栄養、衛生管理研修会
7月	<ul style="list-style-type: none"> ・アレルギー研修会 ・子どもが育つ玄米和食の取り組み
9月	<ul style="list-style-type: none"> ・保育と連動した食育について ・食育推進認定講座 ・保育と連動した小児保健について ・健康づくり研修会 ・保育者の質の向上につながる主任保育士の役割
10月	<ul style="list-style-type: none"> ・日々の保育を深めるために (以上児保育) ・子どもの心に寄り添うとは ・日々の保育をふかめるために (未満児保育)
11月	<ul style="list-style-type: none"> ・社会的養護で育つ子どもと共に育む保育・幼児教育 ・地域歯科保健連絡会 ・小学校接続へ向けた幼児教育の充実とは
12月	<ul style="list-style-type: none"> ・保育界の動向とこれからの保育園のあり方
1月	<ul style="list-style-type: none"> ・保育と連動した食育の推進を図る ・保育者の集い 思いやりのある関係づくり
2月	<ul style="list-style-type: none"> ・食の安全に関する講演・意見交換会 ・エピソード記述を学ぶ

③ 職員配置

- ・園長 1名 ・副園長 1名 ・主任保育士 1名 ・保育士 27名 (パートを含む)
- ・子育て支援員 5名 (パート) ・保育補助 2名 (パート) ・看護師 1名
- ・栄養士 4名 (パートを含む) ・調理員 1名 (パート) ・用務員 1名

〔竜神苑〕（東庄町）

■ 事業報告概要 ■

行動制限なく人々が行き交い街並みは賑やかさを取り戻しました。施設でもボランティアの皆様との交流や屋外活動を重ね入居者様の生活活性に努めてまいりました。感染対策は日常行動として定着したものの、年末に流行したインフルエンザの影響は施設にも波及し治療薬が不足する状況下で、嘱託医の速やかな治療と予防的措置により拡大を防止することができました。健康管理については基本方針に盛り込んだ口腔衛生の重点的な取り組みにより、誤嚥由来の疾病を押さえ、他の症状により入院された方々は、いずれも短期間で退院となり、年度内4名の退所者に対し早期の入居調整を行い、令和6年度は通年満床にて経過いたしました。職員の動向について、労働環境改善のため業務を見直し介護の生産性向上を目途としてテクノロジー導入を推進しましたが、予定の退職者を含め常勤介護職3名の離職により、人材確保が次年度へ持ち越す大きな課題となりました。加えて人材定着の観点から介護現場に未だ見え隠れする諸問題の根本解決のため職業倫理に則りハラスメント対策等様々な研修を推進し、人材育成に関わる者としての資質向上に注力致しました。一方で入居者様の多様なニーズにきめ細かな支援を行なう職員の不断な努力への評価は高まり、現員で業務をこなし現状を乗り切ろうとする姿は頼もしく、強靱なチーム力を実感する一年となりました。

<特別養護老人ホーム>

1. 実施状況

① サービス内容

- ・地域密着型施設サービス計画の策定
- ・食事 管理栄養による栄養ケア計画に基づき各職連携で低栄養防止、栄養改善に努めた。又、手作り弁当や、軽食バイキング、バーベキュー大会など生活の楽しみとしての食事イベントを開催した。
- ・入浴 感染症や看取り期等体調に配慮が必要な方に対しても爽快感を味わえるよう支援。
- ・排泄 個人の自立と尊厳を重視しオムツからの脱却とトイレでの排泄支援を心がけた。
- ・毎月介護職による口腔状態の観察を行い歯科衛生士や歯科医師の指導により入居者の口腔清掃を実施。全身疾患の悪化、誤嚥性肺炎の予防に努めた。
- ・機能訓練指導員によるマッサージや福祉用具の活用により筋力低下予防に努めた。
- ・看取り期における褥瘡防止に注力し予防対策を強化、発症後も悪化なく早期改善できた。
- ・感染症予防対策を日常支援の一環として継続し感染症発生時の伝播蔓延防止に努めた。
- ・急変時、必要な医療に繋ぐため入居者の受診対応等について嘱託医や協力病院との連携を図り、看取り支援について、ご家族の意向に応じ入居者様が最後まで穏やかに過ごせ、職員も安心して支援できる環境を整えた。

- ・福祉避難所の運営、虐待や徘徊者の措置受け入れ、ヤングケアラーや介護者急病による緊急避難的受け入れ要請に協力した。

② 年間行事

月	内 容	月	内 容
4月	桜花見ドライブ	10月	運動会 ハロウィン バーベキュー大会
5月	節句の会・鳴和会下座 菖蒲湯 母の日行事 阿波踊り つつじ見学	11月	文化祭 竜神喫茶
6月	あやめ見学 飯岡灯台ドライブ 父の日行事	12月	さわやか根っこの会交流 ゆず湯 クリスマス会・竜神喫茶 年末歌合戦
7月	七夕まつり 納涼祭（日程変更） 鳴和会下座	1月	初詣 白鳥見学 かくし芸大会
8月	出羽ノ海部屋力士慰問 そうめん流し	2月	節分豆まき会 バレンタインイベント
9月	敬老会 紙芝居ボランティア	3月	ひな祭り 外食 銚子方面ドライブ

2. 施設管理

① 施設内職員研修・会議等

月	内 容	月	内 容
4月	職員会議 運営推進会議 社内研修 介護報酬改正と科学的介護の理解	10月	職員会議 運営推進会議 社内研修 介護現場におけるハラスメントについて
5月	職員会議 社内研修 感染症・食中毒蔓延防止	11月	職員会議 社内研修 法令順守・介護論理について
6月	職員会議 口腔ケア研修 社内研修 褥瘡予防について 竜神苑職員手帳更新発行	12月	職員会議 運営推進会議 口腔ケア研修 社内研修 権利擁護虐待防止について
7月	職員会議 運営推進会議 社内研修 高齢者の栄養管理について	1月	職員会議 社内研修 接遇について 看取りの支援
8月	職員会議 社内研修 熱中症・急変時対応について	2月	職員会議 運営推進会議 社内研修 事故防止について
9月	職員会議 社内研修 災害発生時の対応 BCP	3月	職員会議 運営推進会議（議事報告） 社内研修 感染症発生時の対応 BCP

外部研修参加状況

- ・高齢者権利擁護身体拘束廃止・虐待防止研修（基礎研修2名 専門研修1名）
- ・認知症チームケア推進研修（3名）
- ・高齢者虐待・身体拘束研修（オンライン参加1名）

- ・ 社会福祉施設における感染症対策研修（3名）
- ・ 喀痰吸引実地研修（2名）
- ・ 在宅医療、介護関係者合同研修会（4名）
- ・ 給食施設食形態連携推進研修会（1名）

② 防災計画

- ・ 6月29日 感染症対策訓練（PPE着脱訓練）
- ・ 7月23日 水害対策訓練（豪雨災害想定）
- ・ 10月2日 消防設備等点検（消火器、誘導灯交換）
- ・ 12月25日 感染症対策（吐物処理訓練）
- ・ 2月14日 防火対象物立入検査（指摘事項無し）
- ・ 2月25日 消火、避難、通報訓練（消防署立合） 夜間避難訓練（地震想定）

③ 職員配置

- ・ 施設長 1名（介護支援専門員との兼務）
- ・ 生活相談員 1名（事務員との兼務）
- ・ 機能訓練指導員 1名（非常勤）
- ・ 栄養士 1名（非常勤）
- ・ 看護職員 2名（常勤1名 非常勤2名）
- ・ 介護職員 17名（常勤13名 非常勤4名）
- ・ 調理員 5名（常勤1名 非常勤5名）
- ・ 用務員 3名（非常勤）

④ 施設整備

- ・ リビングエアコン更新
 - ・ ユニット流し台修繕
 - ・ 介護記録ソフト導入（介護テクノロジー定着支援事業補助金活用）
 - ・ チェア浴ライナーリフト更新（介護テクノロジー定着支援事業補助金活用）
- 6年度計画のベッドマットの交換は年度内の実施を見送り次年度に持ち越し、浴室浴槽改修工事はライナーリフト更新へと計画を変更した。

3. その他

近年、東庄町地域包括支援センターから緊急保護的な受け入れ要請が増え、協力体制をとってまいりました。事案は時代を反映しヤングケアラーの要素を含む相談や独居高齢者の徘徊保護、介護者の急病など、様々でした。更に措置による依頼も多く現代の地域が抱え込み見えにくく、しかも行き詰まった切実な状況に行政担当と共に施設としてどのように向き合っていくことができるのか丁寧に考え対応しました。

〔広尾苑〕（市川市）

■ 事業報告概要 ■

<特別養護老人ホーム>

令和6年度は、利用者の退所が相次ぎ11月から2月にかけて10名もの退所となりました。しかしながら、入所は7名にとどまり退所者と入所者の人数差が収支に大きく影響を与えました。また、8月と12月にはコロナ感染症が拡大し、3つのユニットを閉鎖するなど厳しい状況が続きました。

職員では10月に施設長の交代、厨房職員の3名退職や休職による介護職員の欠員など、状況の変化が目まぐるしい1年となりました。

<ショートステイ>

特別養護老人ホームで発生したコロナ感染症の影響を受け、8月と年末年始はショートステイを閉鎖しました。再開をしても利用者の回復は遅かったのですが、2月3月にかけて、新規や長期の利用者を3名確保することができました。

安定した体制で運営できるよう、居宅介護支援事業所との連携の必要性が高まりました。

<特別養護老人ホーム、(介護予防) 短期入所生活介護>

1. 実施状況

① サービス内容

- ・入居者が安心・安全な生活を送るための支援を行う
- ・身体拘束や虐待防止など職員研修も定期的に行い、職員の質の向上を図る
- ・低栄養などによる衰弱や褥瘡、感染症の発症を予防し、適切な健康管理を行う
- ・行事や食事メニュー、生活環境装飾などで季節感をもって暮らして頂くよう努める

② 年間行事

月	内 容	月	内 容
4月	お花見散歩	10月	防災公園へピクニック
5月	カラオケのど自慢大会	11月	防災公園へピクニック
6月	映画鑑賞	12月	クリスマス会（コロナ感染症拡大のため規模縮小して実施）
7月	七夕まつり	1月	初詣
8月	広尾苑夏祭り（コロナ感染症拡大のため中止）	2月	節分
9月	敬老の日	3月	春の茶話会（ひな祭り）

2. 施設管理

① 職員研修

- ・施設内研修・会議等

月	内 容	月	内 容
4月	法人の理念と方針	10月	感染症対策委員会 感染症について（研修）② 食中毒の予防（研修）
5月	感染症対策委員会	11月	身体拘束・虐待防止委員会 虐待ゼロへの取り組み（研修）
6月	身体拘束・虐待防止委員会	12月	事故防止委員会 介護の疑問相談会
7月	事故防止委員会 事故の予防、発生防止研修	1月	感染対策委員会 高齢者の尊厳とプライバシーの保護（研修）
8月	感染対策委員会 感染症について（研修）①	2月	身体拘束・虐待防止委員会 安心安全な環境作り（研修）
9月	身体拘束・虐待防止委員会 認知症ケア、虐待防止（接遇研修）	3月	事故防止委員会 緊急時の対応

- ・外部研修 ユニットリーダー研修 2名（ユニットリーダー）
災害時の栄養管理 1名
施設の介護支援専門員の情報交換会 1名
市川市主催 虐待防止法研修（YouTube）

② 防災計画（消防訓練等）

- ・避難訓練（通報・避難・消火、夜間想定を含む）
消防署立合、消火・通報（広尾みらい保育園共同実施） 10月18日
避難訓練、夜間想定 3月27日
- ・地震、台風、大雨、土砂等の非常災害対策

③ 職員配置

- ・施設長 1名 ・介護支援専門員兼相談員 1名 ・看護職員 4名 ・介護職員 23名
- ・栄養士 1名 ・調理員 3名 ・用務員 2名 ・事務員 1名

④ 施設整備

ゴミ置き場のネズミ対策のため、網戸からアルミ扉へ変更

〔広尾みらい保育園〕（市川市）

■ 事業報告概要 ■

令和6年度は、職員の確保が難しく、園児の定員を満たすことができませんでしたが、子ども達や保護者一人ひとりのニーズに合わせて連携を図りながら保育に取り組みました。また、各行事の見直しを行うことができ、その中で職員の個々の得意なことを活かした取り組みを目指しました。

地域交流ではコロナ禍以降、実施できていなかった地域交流を行うことができました。

職員研修の充実が図ることができなかつた為、次年度は積極的に取り入れていきます。

一時保育事業、支援センター事業に関しては、保育士の確保ができず再開はできませんでした。

1. 実施状況

① 通常保育

月曜日～金曜日 7時00分～20時00分 土曜日 7時00分～18時00分

定員90名（0歳児 10名、1歳児 16名、2歳児 16名、3～5歳児 各16名 計48名）

② 一時保育

月曜日～金曜日 9時00分～17時00分 利用者なし（一時保育に充てる職員確保ができなかつたため）

- 一時的に保育が困難（通院・通学等）な方
- 育児中のリフレッシュを必要とされる方
- 認可保育園の入園基準（概ね月64時間以上）に満たない就労の方等の理由にて児童を受け入れ

③ 子育て支援センター「結」（休所）

月曜日～金曜日 9時30分～12時30分 13時30分～16時00分

- 「子育て相談」に対するアドバイス
- 親子で自由に遊べる（過ごせる）場の提供
- 母親（父親）同士が自由に話し合える場の提供
- 毎月行事（試食会・親子クッキング・製作等）の企画

④ 年間行事

月	内 容	月	内 容
4月	はじめましての会	10月	運動会・ハロウィン・芋ほり遠足（5歳児） お散歩遠足（3,4歳児）
5月	端午の節句・クラス懇談会 お楽しみ遠足（以上児）	11月	お散歩遠足（2歳児） 内科健診・歯科健診
6月	内科健診・歯科健診	12月	クリスマス会
7月	七夕・夕涼み会・プール開き	1月	もちつき会・クラス懇談会

8月	夏のお楽しみ会	2月	節分・豆まき会・卒園遠足
9月	交通安全教室	3月	ひな祭り・卒園式・お別れ会 チーバくんとあそぼう

※誕生日会を毎月実施

2. 施設管理

① 施設内職員研修・会議等

月	内 容	月	内 容
4月	全職会議、給食・リーダー会議	10月	全職会議、給食・リーダー会議
5月	全職会議、給食・リーダー会議	11月	給食・リーダー会議
6月	全職会議、給食・リーダー会議 夏季活動会議	12月	給食・リーダー会議
7月	全職会議、給食・リーダー会議	1月	給食・リーダー会議
8月	全職会議、給食・リーダー会議	2月	給食・リーダー会議
9月	全職会議、給食・リーダー会議	3月	給食・リーダー会議

② 防災計画

- ・避難訓練の実施（月に一度）
- ・初期消火訓練を含めた、防災訓練の実施
- ・園庭及び園外保育（散歩など）の際に、防犯ブザーを携行
- ・不審者出現時や災害時等に備え、全保護者に対し一斉に情報を提供できるようにメール登録

③ 職員配置

- ・園長 1名
- ・クラスリーダー 6名
- ・保育士 定員を満たす人数
- ・栄養士 2名
- ・調理員 3名
- ・事務員 1名
- ・嘱託医（内科・歯科）各1名

3. その他

<苦情解決体制>

- ・全職員において、統一した対応方法の理解・徹底の実施

<地域交流>

- ・近隣の小学校との交流会
2年生「わたしの町はっけん」…2年生が来園し、保育園の仕事内容などインタビュー
5年生「5年生との交流会」…就学予定児と5年生との交流会
- ・チーバくんとあそぼう

〔木更津みらい学舎〕（木更津市）

■ 事業報告概要 ■

学童が所在している学区の児童数が年々減少しており、入所児童数も少なかったが、1年生から3年生にわたって家庭の事情での年度途中の退所者が目立ち、収支がマイナスとなってしまいました。また、児童数は減少しているが保護者の要望に対応する株式会社運営の学童が多数増えており、「小学校から近い」というアピールポイントが霞んでしまう傾向にあるが、木更津みらい学舎らしさをアピールしていきたいです。

令和6年度も大きな事故や怪我がなく終われたので、次年度も事故や怪我を未然に防いでいきます。

1. 実施状況

① 事業内容

利用定員 90名

利用料金 基本料金 13,000円 保険・おやつ代 2,000円

② 年間行事

月	内 容	月	内 容
4月	新入生歓迎会・お誕生日会	10月	ハロウィンパーティー・お誕生日会
5月	こどもの日の祝い・お誕生日会	11月	お誕生日会
6月	お誕生日会	12月	クリスマス会・お誕生日会 焼き芋遠足
7月	プール開き・お誕生日会	1月	お誕生日会
8月	夏祭り	2月	バレンタインデー・お誕生日会
9月	敬老の日のお祝い・お誕生日会	3月	ひなまつり・お誕生日会

2. 施設管理

① 施設内職員研修・会議等

月	内 容	月	内 容
4月	職員会議	10月	職員会議(ハロウィンパーティー)
5月	市内学童会議(中止)	11月	放課後児童支援員資格研修
6月	市内学童保育所総会	12月	職員会議(衛生管理について)
7月	職員会議(夏祭り)	1月	市内学童会議(中止)
8月	職員会議(感染症対策)	2月	職員会議(新一年生について)
9月	市内学童会議(中止)	3月	職員会議(新年度準備)

② 防災計画

- ・避難訓練(請西苑と合同)

③ 職員配置

- ・運営責任者 1名 (常勤)
- ・放課後児童支援員 5名 (非常勤)
- ・補助指導員 4名 (非常勤)

3. その他

無理のない範囲で徐々に課外活動を増やしていきます。

■ 事業報告概要 ■

＜特別養護老人ホーム＞

令和6年度は、年間を通し入所・退去者の入れ替わりが多く、年稼働率は88%と満床を維持することが出来ませんでした。待機者も年々減少し、入所者確保に努めてきましたが満床には至りませんでした。各種行事については、感染対策を継続しつつ利用者の機能維持に努め、季節折々の行事を楽しむことが出来ました。課題としていた、介護職員の介護能力向上のため、職場内研修や各種研修へ参加し職員のスキルアップを図りましたが、離職者に対し入職者が追いつかず、人員確保に苦慮する1年となりました。

＜グループホーム＞

グループホームは、年稼働率99%となり安定した運営を行うことが出来ました。認知症の進む中、利用者の尊厳を保持しつつ、常に家族と十分に話し合うことで、安心・安全で健やかな生活の場を提供し利用者に寄り添い、出来ることの発見を職員と共に考え、本人の自信に繋がるよう努めました。

＜特別養護老人ホーム＞

1. 実施状況

① サービス内容

- ・ 入居者の介護計画作成
- ・ 相談・援助業務
- ・ 食事サービス
- ・ 入浴サービス
- ・ 排泄介助、整容その他日常生活の支援
- ・ 機能訓練
- ・ 健康管理
- ・ 余暇支援、通院介助、買い物介助その他
- ・ 運営推進会議をおおむね2か月に1回実施
- ・ 入居者に対して計画的にアクティビティを実施
- ・ 口腔ケアの実施

② 年間行事

月	内 容	月	内 容
4月	お花見見学	10月	ハロウィン
5月	端午の節句（こいのぼり見学）	11月	芋掘り（こども園）参加・焼き芋試食
6月	お誕生日会	12月	クリスマス会・お誕生日会
7月	七夕会	1月	正月行事

8月	納涼祭	2月	節分行事
9月	敬老会・お誕生日会	3月	ひな祭り会・お誕生日会

2. 施設管理

① 施設内職員研修・会議等

月	内 容	月	内 容
4月	職員会議 緊急時の対応	10月	職員会議 防災訓練（夜間想定訓練）
5月	職員会議 ガウンテクニック（実践） 運営推進会議	11月	職員会議 感染症予防・対策 運営推進会議
6月	職員会議 防災訓練（地震災害・消火訓練）	12月	職員会議 ガウンテクニック（実践）
7月	職員会議 食中毒・熱中症対策 運営推進会議	1月	職員会議 認知症の方の対応方法 運営推進会議
8月	職員会議 入浴介助方法	2月	職員会議 防災訓練（地震災害・総合訓練）
9月	職員会議 身体拘束・虐待防止 運営推進会議	3月	職員会議 身体拘束・虐待防止 運営推進会議

② 防災訓計画

- ・年3回の防災訓練（消火、通報、避難）

地震災害・火災、消火、避難訓練	6月28日
夜間を想定した総合訓練及び、防災設備の取扱い訓練の実施	10月23日
地震を想定した総合訓練の実施	3月14日

③ 職員配置

- ・施設長 1名 ・計画作成担当者兼生活相談員 1名
- ・事務員 2名（非常勤含む） ・介護員 16名（非常勤含む） ・看護師 4名（非常勤含む）
- ・機能訓練指導員 1名（兼務） ・調理員 4名（非常勤含む）

<グループホーム>

1. 実施状況

① サービス内容

- ・認知症高齢者グループホーム介護計画の作成
- ・相談・援助業務
- ・食事サービス
- ・入浴サービス

- ・排泄介助、整容その他日常生活の支援
- ・機能訓練
- ・健康管理
- ・余暇支援、通院介助、買い物介助その他
- ・運営推進会議をおおむね3か月に1回実施
- ・利用者に対して計画的にアクティビティを実施
- ・口腔ケアの実施

② 年間行事

月	内 容	月	内 容
4月	お花見・公園散策	10月	運動会・ハロウィン
5月	鯉のぼり見学・公園散策	11月	紅葉見学
6月	あじさい見学・公園散策	12月	クリスマス会
7月	七夕会・そうめん流し	1月	初詣・お正月遊び
8月	納涼祭・花火大会	2月	節分
9月	お月見・敬老会・家族懇親会	3月	ひな祭り会

2. 施設管理

① 施設内職員研修・会議等

月	内 容	月	内 容
4月	職員会議 緊急時の対応	10月	職員会議 防災訓練（夜間想定訓練）
5月	職員会議 ガウンテクニック（実践） 運営推進会議	11月	職員会議 感染症予防・対策 運営推進会議
6月	職員会議 防災訓練（地震災害・消火訓練）	12月	職員会議 ガウンテクニック（実践）
7月	職員会議 食中毒・熱中症対策 運営推進会議	1月	職員会議 認知症の方の対応方法 運営推進会議
8月	職員会議 入浴介助方法	2月	職員会議 防災訓練（地震災害・総合訓練）
9月	職員会議 身体拘束・虐待防止 運営推進会議	3月	職員会議 身体拘束・虐待防止 運営推進会議

② 防災訓計画

- ・年3回の防災訓練（消火、通報、避難）

地震災害・火災、消火、避難訓練

6月28日

夜間を想定した総合訓練及び、防災設備の取扱い訓練の実施

10月23日

③ 職員配置

- ・管理者 1名（兼務）
- ・計画作成担当者 1名（兼務）
- ・介護職員 5名（兼務）

〔千葉みらい響の杜学園〕（千葉市）

■ 事業報告概要 ■

開園して11年、支援の難しい児童が増えてきていますが、社会的養護の関連施設で連携を取りながら、諦めることなく支援の継続ができました。職員の入れ替わりもありましたが、ある程度の土台ができていますので、大きく崩れることはありませんでした。施設の多機能化、地域分散化は子どもにとってのメリットだけでなく、職員にとっても働き方が選べるメリットもありました。

令和6年度に開所した、分園型小規模グループホーム「凜ホーム」は1年目ではありますが、本園との連携がしっかりできており、大きな問題なく1年を終えています。

千葉市の環境改善事業の補助金で、職員駐車場の舗装、防犯カメラシステムの設置を行いました。

希望の杜で職員研修を行い、今後も継続していきます。

1. 実施状況

(1) 入所児の受け入れ

- ・入所理由、家庭状況等の理解
- ・生活の仕方、決まりを教える
- ・施設での生活の意味について年齢に応じて理解させる
- ・子ども同士で集団にとけ込めるよう配慮する
- ・指導員、保育士との関係づけ

(2) 退所児の準備支援と家庭調査

- ・家庭、親の調整（面会、文通、諸機関を通じて）
- ・自分の将来について、子どもなりに理解させる
- ・家庭復帰、進路指導

(3) 子どもの発達に有効な生活環境を作る

- ・環境整備
- ・楽しい雰囲気
- ・指導員、保育士、子ども同士の和やかな人間関係

(4) 問題を持つ子の支援

- ・問題の捉え方、原因の理解
- ・具体的指導の計画、実施
- ・個別化と集団

(5) 対外諸機関及び社会資源の活用と相互協力

- ・児童相談所、福祉事務所、市、町、学校、地域、他諸機関との連絡や協力
- ・社会資源の活用
- ・ボランティア受け入れ、活用
- ・PTA、授業参観、子ども会等への参加
- ・子ども同士の交流（遊び、行事、招待等）

① 年間行事

月	内 容	月	内 容
4月	入学・進級、進学を祝う会、 着任式、お誕生日会	10月	秋の寮外出、ハロウィン、川戸地区 スポーツ祭、お誕生日会
5月	春の全体外出、お誕生日会	11月	芋掘り、七五三、響魂祭（学園祭） お誕生日会
6月	児童健康診断、お誕生日会	12月	クリスマス会、大掃除、餅つき お誕生日会
7月	七夕の会、お誕生日会	1月	初詣、お誕生日会
8月	千児協・響の杜球技大会、キャンプ、夏 祭り、プール、小・中学校連絡会議お誕 生日会	2月	節分、千児協マラソン大会 健康診断、お誕生日会
9月	お月見、お誕生日会	3月	ひな祭り、響の杜駅伝大会 巣立ちの会、お誕生日会

2. 施設管理

① 施設内職員研修・会議等

月	内 容	月	内 容
4月	職員会議 理念・基本方針、事業計画について	10月	職員会議 発達障害について
5月	職員会議 安全・安心対策について	11月	職員会議 グループワークトレーニング
6月	職員会議 被措置児童虐待対応について	12月	職員会議 里親制度について
7月	職員会議 自立支援プログラムについて	1月	職員会議 公文式学習の成果について
8月	職員会議 他施設との交換研修	2月	職員会議 集団遊びについて
9月	職員会議 児童相談所の業務について	3月	職員会議 今年度の総括

② 防災計画

- ・毎月 避難訓練
- ・年1回 消防署員の指導のもと消火訓練

③ 職員配置

- ・施設長 1名 ・副園長 1名 ・事務員 1名 ・主任児童指導員 1名
- ・家庭支援専門相談員 2名 ・里親支援専門相談員 1名 ・個別対応職員 1名
- ・心理療法士 1名 ・自立支援担当職員 1名 ・調理員 4名 ・嘱託医 1名
- ・特別指導員 1名 ・児童指導員、保育士 25名

〔認定子ども園木更津みらい〕（木更津市）

■ 事業報告概要 ■

令和6年度は『ぐんぐんのびるみらいのめ』をスローガンに感染症の流行に注意しながら、保育を進め大きなけがや事故、感染症の感染拡大等も起こすことなく過ごすことができました。子どもと保育者とが主体的に共感的に保育を進めていくように、保育のP（計画）D（実践）C（振り返り）A（子ども理解）を基本として取り組み、以上児（3歳児から）クラスでは、子どもたちの中でも、振り返る時間を作るなど、更に毎日が楽しく過ごせるように話し合いの場を設け、より子どもたちが主体的に学べるような工夫ができています。

室内環境・園周辺（請西苑・学童保育周辺を含む）の整備等、毎月の安全点検を実施し、補修修理や厨房日除けの設置を行いました。また、新たに自動草刈り機を購入し、全職員で環境整備に取り組むことができました。

ホームページの運用も順調で、保護者や保育系大学の学生から好評で、ホームページからの求人問い合わせも多数ありました。今後も日々の保育の発信に努めます。

保育教諭の質の向上の為、キャリアアップ研修、新人研修、地区研修会等、参加できる研修や講習には積極的に参加しました。また、会議でフィードバック、全員でワークショップ形式の研修を行い日々の保育の振り返りや、取り組み方の共有ができたことが、職員同士のつながりに良い影響がありチームワーク良く保育・教育に当たることができました。

1. 実施状況

サービス内容

① 通常保育事業（日曜日・祝日ならびに年末年始休園を除く期間）

支給認定区分		実施年齢	保育の必要性	利用時間	延長保育等	
1号認定	教育 標準時間	3～5歳	なし	9:00～13:00	朝) 7:00～9:00	
					夕) 13:00～19:00	
2号認定	保育短時間		あり	9:00～17:00	朝) 7:00～9:00	
	保育標準時間				夕) 17:00～19:00	
3号認定	保育短時間		0～2歳	あり	9:00～17:00	朝) 7:00～9:00
						夕) 17:00～19:00
	保育標準時間	7:00～18:00			夕) 18:00～19:00	
					夕) 18:00～19:00	

② 地域子育て事業

- ・園庭開放 第3水曜日 10:00～11:30
- ・教育相談 毎週水曜日 13:30～15:30（要予約:毎回3組まで）

③ 厨房部門

- ・完全給食の提供 月曜日～土曜日（昼食・午前午後のおやつ提供）
- ・行事食の提供 季節、園内行事に合わせて、日本の郷土食の提供

- 世界の料理の提供（オリンピック開催年の為）
- ・食育の実践 栽培から調理までのクッキング保育の実践
0歳児から生涯にわたって豊かな食生活が送れるよう指導実践
- ・アレルギー児等対応管理の徹底
アレルギー児会議にて全職員に状況の周知徹底
状況が変わった場合、緊急リーダー会議を開き全職員に状況を周知徹底
- ・衛生管理の徹底 清掃・点検の遂行 厨房職員以外の厨房内立ち入り禁止

④ 衛生部門

- ・職員 定期健康診断の実施・インフルエンザ予防接種実施・検便
衛生についての研修実施（嘔吐処理等）・心肺蘇生法の実施
- ・児童 内科健診・歯科検診の実施・身体測定の実施
手洗い・うがい・歯磨き・鼻かみ・休息等の健康管理指導実施
保護者へ保健だよりを通じて、周知連絡・状況報告

⑤ 防災部門

- ・防火管理組織の徹底 業務継続計画（BCP）の振り返り、修正、作成
- ・安全保育の徹底 地震・火事・不審者対応避難訓練（毎月1回）実施
- ・防災備品等の管理 防災用品・非常食の点検管理実施 避難経路の確認整備実施
- ・保護者対応 メールでの非常時情報発信、園児引渡しカード、引き渡し訓練の実施

⑥ 年間行事

※毎月実施：お誕生会・避難訓練・身体測定

月	内 容	月	内 容
4月	はじめましての会・年長組言語調査 こどもの日集会	10月	ハロウィン・3,4歳児遠足 内科・歯科検診・市巡回相談
5月	内科健診・個人面談	11月	運動会・芋掘り・七五三集会 ・焼き芋大会・入園受付
6月	個人面談・歯磨き指導 市巡回相談	12月	クリスマス会・餅つき大会 引き渡し訓練・5歳児保育参加
7月	夏祭り・心肺蘇生・プール開き	1月	お正月の会 ・個人面談
8月	年長組特別お泊り保育 (千葉県科学館)	2月	豆まき・市巡回相談・入園説明会 生活発表会
9月	敬老の日集会（請西苑との交流プレゼント）	3月	ひな祭り集会・進級を喜ぶ会・卒園式 5歳児卒園遠足（千葉県動物公園）

2. 施設管理

① 施設内職員研修・会議等

職員会議、給食、アレルギー児会議 毎月1回

リーダー会議、未満・以上児会議、クラス会議、給食アレルギー会議 随時必要に応じて

② 研修等

月	内 容	月	内 容
4月	○君津支会（総会） ●リーダー会議①② ●巡回指導考察会議	10月	○君津支会給食研修会 ●リーダー会議⑧⑨⑩ ○キャリアアップ研修
5月	○千葉県学事課主催新任研修① ○木更津市保育協議会総会 ○君津支会保護者支援研修会 ○君津支会子育て支援事業研修会 ○木更津市子育て支援事業所研修 ○管内保育所・幼稚園栄養業務連絡会 ●園内保育研修・栽培計画食育研修 ●リーダー会議②	11月	○木更津市こども保育課主催不適切保育について研修 ○木更津市保育協議会保育内容研修 ○君津支会保育実技研修会 ○社会人権教育地区別研修 ○キャリアアップ研修 ●リーダー会議⑪⑫
6月	○千葉県学事課主催新任研修②③ ○木更津市保育協議会施設長研修 ●心肺蘇生法研修会①② ●リーダー会議③ ○給食施設管理者従事研修会 ○君津支会乳児研修会 ●園内保育研修・栽培計画食育研修	12月	○千葉県保育園振興大会・研修会 ●リーダー会議⑬ ○キャリアアップ研修 ○千葉県学事課主催新任研修⑨ ○千葉県保育協議会近未来保育研究所次世代セミナー（実地研修） ○君津支会保育実技研修会
7月	○千葉県学事課主催新任研修④⑤⑥ ○君津支会時間外パート職員研修 ○木更津市教育委員会主催研修 ○キャリアアップ研修 ●リーダー会議④	1月	○千葉県学事課主催新任研修⑩ ○君津支会施設長研修会 ○君津支会保育士保育教諭懇談会 ○千葉県保育協議会総会・保育者の集い ●リーダー会議⑭⑮
8月	○千葉県学事課主催新任研修⑦ ●リーダー会議⑤⑥ ○キャリアアップ研修 ○千葉県保育協議会保育士・保育教諭懇談会	2月	○給食施設管理者研修会 ●リーダー会議⑯⑰⑱⑲⑳㉑ ●園内研修：保育士保育教諭懇談会性被害について考える ○ジャクエツ保育経営者セミナー

<p>9月</p> <ul style="list-style-type: none"> ○千葉県学事課主催新任研修⑧ ○君津支会時間外パート職員研修 ○木更津市保育協議会給食内容研修 ○木更津市保育協議会保育内容 ○千葉県保育協議会近未来保育研究所次世代セミナー ○君津管内保健所感染症対策 ○キャリアアップ研修 ●リーダー会議⑦ 	<p>3月</p> <ul style="list-style-type: none"> ●1年の反省会と次年度スローガン決定 ●各種研修を終えての報告と反省 ●リーダー会議②
--	---

○外部研修 ●園内研修

③ 職員配置

- ・園長 1名 ・主幹保育教諭 1名 ・副主幹保育教諭 1名
- ・保育教諭 23名 (パートを含む)
- ・栄養士 2名 ・調理員 4名 ・事務職員 21名 ・用務員 1名
- ・園医 1名 ・園歯科医師 1名 ・園薬剤師 1名 ・特別教育講師 3名

[未来の杜] (千葉市)

■ 事業報告概要 ■

令和6年度は利用者4名中2名が就職の為に一人暮らしを始め、2名は県内の援助ホームへ移動しました。退居してから数年経つ利用者への、進学相談や生活資金の相談なども支援しました。今後も関係機関と連携をして継続した支援をしていきます。

1. 実施状況

(1) 入所児の受け入れ

- ・入所理由、家庭状況等の理解
- ・一人暮らしに向けた生活の仕方、決まりを教える
- ・就労支援と就学支援
- ・金銭管理、貯金
- ・職員との関係作り

(2) 退居児のアフターケア

- ・関係機関との連携
- ・退居児からの相談や家庭訪問

(3) 利用者の安心した生活環境を作る

- ・環境整備
- ・家庭菜園
- ・温かい雰囲気
- ・地域との連携
- ・利用者同士の和やかな人間関係

(4) 対外諸機関及び社会資源の活用と相互協力

- ・児童相談所、福祉事務所、市、町、学校、地域、他諸機関との連絡や協力

① 年間行事

月	内 容	月	内 容
4月	入学・進級を祝う会、	10月	ハロウィン
5月	お誕生日会	11月	お誕生日会
6月	お誕生日会、健康診断	12月	クリスマス会、大掃除
7月	七夕	1月	初詣、お誕生日会、健康診断
8月	お誕生日会	2月	節分
9月	お誕生日会	3月	ひな祭り

2. 施設管理

① 職員配置

- ・保育士 2名 ・社会福祉士 1名 ・補助員 2名
- ・統括支援者（千葉みらい響の杜学園施設長）

② 施設内研修

- ・利用者の権利、虐待の防止のための研修を実施
- ・千葉みらい響の杜学園の職員研修に参加

③ 防災計画

- ・消火器等の消火用具、非常口その他災害に必要な設備を設けるとともに、非常災害に関する具体的な計画を立て、これに対する不断の注意と定期的に避難・救出その他必要な訓練を実施

〔子里〕（千葉市）

■ 事業報告概要 ■

令和6年度の大きな取り組みとしては、子育て短期支援事業を子里の事業として引き受け、サービスの充実を図りました。受け入れ件数は昨年度の2倍強に増やすことが出来ました。相談業務や、フリースクール、放課後の居場所作りなども軌道に乗っており、昨年度を上回る対応件数になっています。補助金との兼ね合いで職員数を増やしていくことが難しいため、今年度実績を今後維持していくことになります。利用する方に提供する支援の質を高めるだけでなく、職員にとっての働きやすい環境作りもしており、子どもを育てながらでも働き続けることが出来ています。

○相談実人数 新規 234 件（前年 238 件） 継続 674 件（前年 558 件）

○対応件数合計 3,029 件（前年 2,605 件）

相談延件数 2,413 件（前年 2,053 件）

市町村の求めに応ずる事業 1 件 里親等への支援 29 件 関係機関との連絡調整 586 件

○指導委託 市 3 件（前年 1 件） 県 5 件（前年 2 件）

○子育て短期支援事業 延件数 451 件（前年 209 件）

1. 実施状況

(1) 様々な種類の相談に応じる

未就学児の発達相談は「千葉市こども発達相談室」が開設されたことで需要が減った。しかし、中には土日祝でなければ相談に来ることが難しい家庭もあり、その受け皿となっている。他機関に相談しているものの問題解決の道筋が見えてこない家庭の相談先としての役割も担っている。

(2) 適切なアセスメントと心理的アプローチを行う

小学生以上の子どもの発達検査、心理療法の需要が高く、ケースが増えている。現在の職員体制では対応しきれなくなってきたため、心理職員の増員を検討している。

(3) 里親・ファミリーホームとつながる

サロンを開催してきたが、需要がないため次年度は開催しない。今年度は、里親制度に詳しい職員がいたからこそ対応出来た相談ケースがあった。

(4) スーパーバイズ、コンサルテーションを提供する

支援者から専門的な助言を求められる機会が増えている。もっと早く相談してもらっていたらその時点から出来たこともあったのと思うこともあるため、子里の認知度を上げていきたい。

(5) 独自の取り組み

①不登校の子どものためのフリースクールの運営「子里学級」

今年度は、小学生 15 名、中学生 8 名の利用があった。既存の不登校支援では難しい時の選択肢の 1 つとなっている。社会的養護関連施設の学習の場にもなっている。

②学習が遅れている子どもや発達障害を持った子どものための学習支援「子里塾」

年度は、小学生 8 名、中学生 3 名、高校生 1 名の利用があった。継続的に利用している子どもが半数以上である。本人がつまずいているところからの学習のやり直しだけでなく、居場所にもなっている。

③家庭環境に課題がある子どものための放課後の居場所作り「子里カフェ」

千葉市が行っている「どこでもこどもカフェ」に登録している。継続して利用する子どもや保護者が増えてきている。年2回、保護者が交流できるイベントも行った。

④育児疲れや出産のためのショートステイの受け入れ強化

2歳未満のきょうだいの受け入れを積極的に行い、きょうだいを別の施設に預けなければいけない保護者の負担軽減を図った。送迎の支援等、必要な家庭が利用できるように可能な限り柔軟に対応した。昨年度の1.5倍強の受け入れを実現した。

⑤夜間子どもだけで留守番をさせないためのトワイライトステイの受け入れ強化

昨年度よりも受け入れは増えている。

⑥親のためのペアレントトレーニングの提供

個別のケースに提供している。子育てをする上で知っておく必要がある内容のため、より多くの方に普及できる仕組み作りを考えていきたい。

⑦発達検査や療育の提供

発達検査は学校と連携することで既存の支援ではつながることが難しい家庭に提供することが出来た。療育は独自で行っていることの難しさがあり、専門機関につないでいくことに努めた。

① 年間行事

月	内 容	月	内 容
4月	職員会議・職員研修	10月	職員会議・職員研修
5月	職員会議・職員研修	11月	職員会議・職員研修
6月	職員会議・職員研修	12月	職員会議・職員研修
7月	職員会議・職員研修	1月	職員会議・職員研修
8月	職員会議・職員研修	2月	職員会議・職員研修
9月	職員会議・職員研修	3月	職員会議・職員研修

2. 施設管理

① 職員配置

- ・センター長 1名 ・心理療法士 1名 ・相談員 3名（常勤1名・非常勤2名）
- ・保育士または指導員補助 6名

② 防災計画

- ・千葉みらい響の杜学園の計画に則って行った
- ・年2回、利用者と一緒に避難訓練を実施

[希望の杜] (富津市)

■ 事業報告概要 ■

開設して4年、自立生活援助事業だけでなく、一時保護児童の受け入れ、子育て短期支援事業も昨年に引き続き実施しました。一時保護児童が増えているため、新たに希望の杜を本体施設とした、一時保護専用施設「希望の家」(定員4名)を昨年8月にオープンしました。それに伴い、学習の場を確保しないといけないため、希望塾(児童育成支援拠点事業)を昨年12月より始動させました。これは富津市の子ども居場所支援であるため、富津市のホームページ等で幅広く周知させているところです。

また、一時保護専用施設「希望の家」の2階の居室を利用して、一人暮らしの体験をさせ、自立につなげています。

自立援助ホーム「希望の杜」を中心に、関連した事業の展開ができ、響の杜同様、第二の拠点になりつつあります。

1. 実施状況

① 入所児の受け入れ

- ・入所理由、家庭状況等の理解
- ・一人暮らしに向けた生活の仕方、決まりを教える
- ・就労支援と就学支援
- ・金銭管理、貯金
- ・職員との関係づくり

② 退所児のアフターケア

- ・関係機関との連携
- ・退所児からの相談や家庭訪問

③ 利用者の安心した生活環境をつくる

- ・環境整備
- ・温かい雰囲気
- ・地域との連携
- ・指導員、利用者同士の和やかな人間関係

④ 対外諸機関及び社会資源の活用と相互協力

- ・児童相談所、福祉事務所、市、町、学校、地域、他諸機関との連絡や協力
- ・社会資源の活用

⑤ 年間行事

月	内容	月	内容
4月	入学・進級、進学を祝う会、お誕生日会	10月	秋の外出、ハロウィン、お誕生日会
5月	春の外出、お誕生日会	11月	芋掘り、お誕生日会
6月	児童健康診断、お誕生日会	12月	クリスマス会、大掃除、お誕生日会
7月	七夕の会、お誕生日会	1月	初詣、お誕生日会

8月	キャンプ、お誕生日会	2月	節分、健康診断、お誕生日会
9月	お月見、お誕生日会	3月	ひな祭り、お誕生日会

2. 施設運営管理

① 職員配置

- ・指導員 5名 ・補助員 1名 ・自立支援専門相談員（管理者） 1名
- ・運営管理者 1名（千葉みらい響の杜学園施設長）
（希望の家）
- ・保育士 2名 ・補助員 1名
（希望塾）
- ・専任指導員 2名

② 施設内研修

- ・利用者の権利、虐待の防止のための研修を実施
- ・千葉みらい響の杜学園の職員研修に参加

③ 防災計画

- ・毎月1回避難訓練実施
消火器等の消火用具、非常口その他災害に必要な設備を設けるとともに、非常災害に関する具体的な計画を立て、これに対する不断の注意と定期的に避難・救出その他必要な訓練を行う。